

「運動会の応援へ行って」

5月に学園のAさんとBさんが通う地域の小学校で運動会があり、私も参加しました。小学校の運動会は我が子以来の7年振り、運動会ならではの雰囲気にもワクワクドキドキでした。

徒走、巧緻走、団体競技、ダンス、応援合戦、全員リレー等盛りだくさんの種目がありました。子どもと保護者で力を合わせて挑む巧緻走では、あと一歩のところまで1位だったのですが、まさかのゴール間際で追い抜かれてしまい悔しくも2位。「1位じゃなかったから、午後から運動会に出ない。」と悔しそうにAさんから言われ、「順番は関係ない、一生懸命最後まで参加することが大切。最下位のお友だちを見てごらん、他のお友だちを応援しているよ。」と話す、1位にこだわっていたAさんが周囲の子どもたちの様子を見て「ハッ」とした表情になり、お友だちを応援し始めました。私はその姿を見て、様々な経験を少しずつ積み重ねていくことの大切さをしみじみと感じた瞬間でした。

午前の競技が終わりお楽しみの昼食タイムでは、厨房の先生方の愛情たっぷりのお重のお弁当を子どもたちと囲んで食べました。子どもたちはとても喜び、「どれがいいですか?」と言って私のお皿に笑顔でおかずやおにぎりをのせてくれました。家庭的な和やかなひと時を過ごすことができ、朝早くから準備をしてくださった厨房の先生方に感謝の気持ちでいっぱいでした。

運動会が終わった後の子どもたちは決して疲れた顔ではなく、達成感にあふれた顔でした。一つ一つ行事を終えるたびにたくましくなっていく子どもたちのこれからがとても楽しみです。そして、成長していく子どもたちを側で見守り、応援できる私は幸せ者だと痛感しています。

保育士 山崎 加代子

夏休みの帰省について

今年の夏休みの帰省は自由です。

帰省の予定が分かったら早めに学園に連絡をお願いします。

6月の挨拶名人



6月の挨拶名人は、K・Tさんと、M・Aさんでした。Aさんは2か月連続の表彰となりました。素晴らしいですね！Tさんは今年度初の表彰でした。毎朝学園の誰よりも早く起きてご飯を食べ、学校へ行き、遅く帰って来るTさん。高校生になって学校生活を楽しみながらも登下校を頑張っている姿を見て、「いってらっしゃい」「おかえり」の言葉にこちらも思いがこもります。「いってきます」「ただいま」と聞くと、毎日嬉しい気持ちになる職員なのでした。

スポーツフェスティバル



6月24日に、創立50周年記念天草支援学校中部スポーツフェスティバルが開催されました。最初はグラウンドで開会式と徒競走が行われ、皆さん頑張って走っていました。その後体育館に移動し、巧緻走やダンス、保護者との玉入れ競争が行われました。競争内容は、一人ひとりに配慮がされており、皆が一人の為に協力して一体感がありました。また、司会や選手宣誓、準備など自分の係もしっかりと行い、競技以外でも頑張っている姿が見られ、成長を感じました。

本町小運動会

5月28日(日)に本町小学校で運動会が開催されました。学園からは、N・RさんとW・Kさんが参加しました。1年生の時には恥ずかしくて人前に出て来ることができず、職員の後ろで踊っていたRさん。当日の朝まで練習していたのに、本番では後ろでこっそり踊る姿に思わずほろりと涙が出た4年前。4年生になった今年は、1年生のころとは違い、友達と一緒に堂々とダンスを踊っていました。成長した頼もしい姿に、感動の涙が今年もほろり、。Kさんは、ダンスの練習中に周りのお友だちにちょっかいをだしていたように本番まで心配していました。しかし、本番ではちょっかいをださずに最後までKさんらしく踊りきったため、こちらもほっと一安心。Kさんなりに成長できた運動会となったことでしょう。厨房の先生が作ってくださった豪華なお弁当に大喜びの2人。皆で一緒に食べたお弁当の味は忘れられない思い出になりました。





この欄には誕生者の写真と担当からの一言が掲載されています。

7月の行事

天草学園

- 8日 誕生会
- 15日 学園通信郵送
- 19日 職員会議・園内研修
- 21日 海水浴
- 25日 手作りおやつ
- 27日 ユニット調理
- 29日 花火大会見学

本渡中学校

- 2日 美化作業
- 20日 終業式

天草工業高校

- 9日 技能検定
- 20日 終業式・クラスマッチ

倉岳高校

- 20日 終業式・クラスマッチ

本町小学校

- 7日 学校へいたてみゆうかい
- 20日 終業式
- 21日 水泳記録会

天草支援学校

- 3日～7日 高等部進路面談
- 20日 終業式

※学園・学校等の行事が変更になることもありますのでご了承ください。



現場実習頑張りました！



6月5日～16日まで天草支援学校高等部の校内・現場実習が行われました。今回はダイレックスへ実習に行った高等部2年生のI・Hさんの感想を紹介します。『僕は初めて、接客が中心のダイレックスへ行きました。高等部に入ってから2回目の実習だったので、1回目の実習の時と一緒の課題ではダメだと思い、現場実習が始まる1ヵ月前から前回の実習での反省点と課題となった点を思い返し、その点を意識して生活しました。そしてダイレックスの実習をするために、目標を自分の中で2つ作って実習に取り組みました。まず、仕事を覚えることが難しくて迷惑をかけても「挨拶」だけは誰よりも元気に大きな声ですることを1つ目の目標にしました。そして、実習先でその場の環境に慣れるために、コミュニケーションを自分から積極的に取っていくことを2つ目の目標にしました。より働きやすい環境を作る為、自分から話しかけて相手の方との仲を深める事を特に意識していました。ダイレックスで学んだことを、今後の生活にも活かしていきたいです。また、実習の中で商品にラベルを貼る作業があり、その時に集中力が切れて値段を間違えて貼ってしまった事がありました。この経験から、集中力が切れてしまうところが今後の自分の課題だと思いました。本当にためになる現場実習でした。』今回の実習で学んだことを自分の糧にして今後も頑張りたいと思います。お疲れさまでした。

6月20日に救命講習が行われました。

コロナウイルスが流行ってからは、感染症への感染を防ぐために、大人には人工呼吸を無理して行わない。また、心臓マッサージの際に菌が口から出て来る可能性があるため、口を布で覆って行うなど、以前と方法が変化していました。命の救い方も時代の流れに合わせて変化していくようです。



救命講習

